損益計算書の要旨

（平成27年４月１日から平成28年３月31日まで）

（単位：百万円）

科目	金額
営業収益	28,619
営業費	39,131
営業損失	10,511
営業外利益	11,120
経常利益	609
特別利益	4,013
特別損失	892
税引前当期純利益	3,729
法人税、住民税及び事業税	126
法人税等調整額	1,103
当期純利益	2,500

(注)　営業外利益のうち、経営安定基金運用収益　7,228百万円、
鉄道・運輸機構特別債券受取利息収益　3,500百万円

2　主たる事務所の所在地、ディスクロージャー担当部署及びその電話番号

⑴　主たる事務所の所在地　香川県高松市浜ノ町８番33号

⑵　ディスクロージャー担当部署　広報室

⑶　電話番号　087―825―1626

3　平成28年度の事業計画の概要

「安全の確保」が事業運営の根幹であり、最重要課題であるとの認識のもと、具体的な基本方針として、「お客さまに『安心して』『喜んで』『末永く』ご利用いただく」を掲げ、各種施策を推進する。安全・安定輸送の確保に向けては、安全管理体制を有効に機能させ、輸送品質の向上を図る。鉄道運輸収入の確保に向けては、競争力のある商品展開や新型特急電車の追加投入などによる対抗輸送機関対策を進める。また、引き続き観光列車のブラッシュアップを行い、「わざわざ」乗りに来ていただくための観光誘発や鉄道の魅力向上に取り組む。さらに、国内誘客及び海外からのインバウンド事業の積極的展開を図るほか、平成29年春の「四国デスティネーションキャンペーン」の開催に向けて、四国の魅力を最大限に発信するとともに、土讃線の新観光列車の開発等を着実に推進する。

一方、経営安定化のための支援措置及び平成28年度から実施されることとなった追加的支援措置を活用した設備投資、修繕を確実に実施し、さらなる収入の確保、経費の削減及び安全性の向上に取り組む。

また、四国の鉄道の抜本的高速化に向けては、高速鉄道の必要性について、地域社会からより一層の理解を得るため、高速鉄道整備の意義等について広く周知を図る。

輸送量の見通し		列車の運行量
輸送人員	輸送人キロ	列車キロ
46百万人	1,439百万人キロ	20百万キロ

(注)　上記の数値は、経済情勢の動向等により変動する場合がある。

4　平成27年度の事業報告の概要

国内ＬＣＣなど対抗輸送機関との競合による影響等はあったものの、景気は緩やかな回復基調にあったことなどから、鉄道運輸収入は堅調に推移した。

このような経営状況のもと、四国における基幹的公共輸送機関としての役割を全うするため、経営安定化のための支援措置を活用した新型特急電車の新製などの設備投資を行い、安全・安定輸送体制のさらなる強化に努めた。また、価格訴求力のある商品の販売促進など対抗輸送機関対策を進めたほか、鉄道の魅力向上等に取り組み、収入の確保に努めた。経費面では、安全性の向上のための修繕費等が増加したが、原油価格の下落により動力費は減少した。

これらの結果、当期の営業収益は28,619百万円、営業損失は10,511百万円、経常利益は609百万円となり、これに特別損益を加減し、法人税等を差し引き、当期純利益は2,500百万円となった。

5　国からの出資金及び補助金等の額（平成28年度予算）

鉄道防災事業費補助金　70百万円、鉄道施設安全対策事業費補助金　109百万円

鉄道駅総合改善事業費補助金　60百万円、地域公共交通確保維持改善事業費補助金　52百万円

戦傷病者等無賃乗車船等負担金　１百万円

6　関係会社一覧（平成28年３月31日現在）

会社名	出資額	出資比率
株式会社ジェイアール四国ホテル開発	2,300百万円	100％
ジェイアール四国バス株式会社	740百万円	100％
四国キヨスク株式会社	614百万円	100％
株式会社ウィリーウィンキー	400百万円	80％
よんてつ不動産株式会社	350百万円	100％
株式会社ステーションクリエイト東四国	310百万円	100％
株式会社めりけんや	136百万円	100％
四国開発建設株式会社	68百万円	100％
四国電設工業株式会社	61百万円	100％
株式会社ステーションクリエイト愛媛	60百万円	100％
四国鉄道機械株式会社	51百万円	90％
株式会社ジェイアール四国企画	40百万円	100％
四鉄運輸株式会社	39百万円	91％
四鉄サービス株式会社	31百万円	100％
株式会社ステーションクリエイト高知	30百万円	100％
株式会社ジェイアール四国メンテナンス	30百万円	100％
株式会社ジェイアール四国コミュニケーションウェア	26百万円	100％
株式会社駅レンタカー四国	14百万円	100％
本四塗装工業株式会社	13百万円	65％
ＪＲ徳島駅ビル開発株式会社	10百万円	100％
ＪＲ四国情報システム株式会社	３百万円	100％

7　組織の概要

⑴　定款

定款により取締役18名以内、監査役４名以内

⑵　役員の氏名、役職及び任期（平成28年６月24日現在）

氏名	役職	任期	最終官職
泉　雅文	取締役会長	平成28年６月24日～平成30年６月株主総会日	―
半井　真司	代表取締役社長	平成28年６月24日～平成30年６月株主総会日	―